

専門分野Ⅱ・小児看護学実習の計画

実習目的	健康な子どもおよび健康障害をもつ子どもと家族との関わりを通して、小児看護に必要な基礎的能力を養う。	
授業科目	小児看護学実習Ⅰ	小児看護学実習Ⅱ
実習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域で生活する子どもの理解ができる。 2. 子どもと遊び、子どもの生活状況の観察、援助を通して健康な子どもの理解を深めることができる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 健康障害や入院が成長発達段階にある子どもと家族に与える影響について理解することができる。 2. 健康障害をもつ子どもと家族に必要な看護を理解し、日常生活援助が実施できる。 3. NICU・GCUにおける看護の特殊性と看護者の役割が理解できる。
実習方法	帯広市内の保育所での実習 1グループ2～3名の配置	小児病棟・NICU・GCUでの実習 1グループ5～6名の配置
実習時期	2年次前期	3年次
単位・時間数	1単位45時間	1単位45時間
評価	実習状況、実習レポート等から総合的に評価する。 実習評価表は実習要綱に提示する。	実習状況、実習レポート等から総合的に評価する。 実習評価表は実習要綱に提示する。
先修条件	なし	疾病・治療論Ⅶ、小児看護学概論、小児看護学援助論ⅠⅡの履修、基礎看護学実習Ⅲの単位修得